



～社会課題から見た実態調査 CSR担当者必携の一冊～

研究報告

CSR白書2018

CSRの意義の再確認

目次より抜粋

刊行によせて（門野 泉）
エグゼクティブ・サマリー

第1部 企業アンケート分析

CSR成熟期にその本質を問う～「しなやかな会社」を目指して
－第5回「CSR企業調査」分析（倉持 一）

第2部 CSRの意義の再確認

- CSR経営について考える（有馬 利男）
- グローバルな競争ルールの観点から考えるCSR
－持続可能性と経済活動の統合による新しい秩序（牛島 慶一）
- いま、求められるCSRの打ち手とは－外圧と内圧から見たCSR（倉持 一）
- 課題解決者としての企業に求められる責任
－経団連企業行動憲章改定の背景にあるもの（関 正雄）
- 世界のCSRの多様性（広田 真一）
- ESG時代・SDGs時代のCSRとは
－アウトサイド・インによる「変革」の重要性（森 摂）

第3部 企業事例

- 株式会社サカタ製作所
社員が「自走」する社内風土を醸成するマネジメント
－社会に貢献する会社を目指して
- 日本コカ・コーラ株式会社
グローバル視点で社会課題をとらえ、地域視点で事業と統合する
- ピースマインド・イーブ株式会社
社会課題解決の先にある「心豊かな未来」
－はたらく人が抱える「不」の解決
- 養命酒製造株式会社
社会課題解決に向けた取り組みを発信、理解を深める

資料篇



著 者 東京財団政策研究所CSR研究プロジェクト
版 型 B5判
ペー ジ 155ページ
定 価 2,000円＋税
ISBN 978-4-86027-012-4
発行所 公益財団法人東京財団政策研究所
問合先 03-5797-8404

書籍のお求めは

<http://Amazon.co.jp/>

CSR白書

検索

